



【白鳥地区的農用地等面積】 242.1 ha

うち 【田】 220.1 ha 【畠】 21.8 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 198.7ha)

・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 28.7ha

・白鳥地区における75才以上の農業者の農地面積 合計 71.7 ha

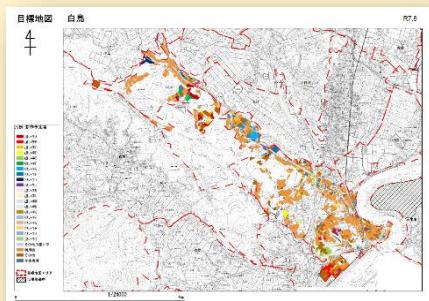
主な生産品目：水稻、牧草、肉用牛（肥育）など

（令和7年8月26日現在）

地域農業の課題

- 1. 基盤整備事業が進んでいない（大袋・塔ヶ崎・鶴の木・前新・徳沢）
 - 圃場条件が悪い・作業効率が低い
 - 揚水ポンプの老朽化（白鳥下）
- 2. 担い手不足・高齢化
 - 後継者不在（白鳥上・白鳥下共通）
 - 少子高齢化が進行（白鳥下）
 - 受託者の確保困難
- 3. 農業所得の減少
 - 農業の魅力減退・兼業農家の増加（白鳥上）
- 4. 鳥獣被害の増加
 - イノシシ被害によるコスト・労力増（白鳥上・白鳥下）
- 5. 水利・洪水等の自然環境の厳しさ
 - 中山間地で洪水多発（白鳥下）
 - 水利が不便（白鳥下）
- 6. 遺跡等、土地利用の特殊事情（白鳥下）

白鳥地区的目標地図



地域計画は、奥州市内45地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに10年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事はありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょう。

地域農業の方向性

- 1. 主な生産品目の継続・展開
 - 水稻・牧草・肉用牛(肥育)(全地区)
 - ひとめぼれ(白鳥下)
- 2. 農地維持管理への取り組み
 - 営農組織・認定農業者等との連携(白鳥上)
 - 放牧供給との連携(白鳥上)
 - 共同作業による草刈り管理(白鳥上・白鳥下)
- 3. 担い手の確保・新規就農者の育成
 - JA・県等と連携して技術継承・若手への働きかけ(白鳥上・白鳥下)
- 4. 基盤整備事業の推進
 - 区画拡大・暗渠排水等(白鳥上)
 - 簡易基盤整備・働きやすい農地づくり(白鳥下)
- 5. 鳥獣被害防止対策
 - 電気柵・防護柵設置、駆除人材育成(白鳥上・白鳥下)
- 6. スマート農業の導入
 - ドローン活用(白鳥下)
- 7. 有機・減農薬等への対応
 - 堆肥施用(白鳥下)
- 8. 農地の集積・集約化
 - 離農・規模縮小時は近隣農業者へ集約(全地区)
 - 農地中間管理機構活用(白鳥上・白鳥下)
- 9. 地域ぐるみでの保全活動
 - 多面的機能保全組織活動(白鳥下)
 - 農地・水路等定期点検・維持活動(白鳥下)
- 10. 法人化・営農組合単位での機械化検討(白鳥上・白鳥下)
- 11. 農産物の輸出促進(白鳥下)

このダイジェスト版を「地域の話し合いに使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

*個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (TEL 0197-34-2371)

